国立医薬品食品衛生研究所　東西擁壁解体撤去等工事

１．　これまでの経緯

令和２年４月より、旧庁舎の解体撤去工事を行わせていただきました。

工事開始直前の、新型コロナウイルス感染症による非常事態宣言や、解体工事の騒音・振動対策として重機使用時間の制限等を行ったこともあり、当初予定の令和４年３月末までの工事を１年延長して令和５年３月末までとして対応してまいりました。

工事も最終段階となった昨今、旧陸軍及び GHQ の古い建物の土間基礎や解体コンクリートガラ等が敷地の広範囲にわたって埋設されていることが確認され、工期及び予算の不足もあり、今回の工事中断となりました。

国立医薬品食品衛生研究所として、今後も、この用賀跡地を管理しつつ、改めての残っている基礎や埋設されている解体ガラ等の撤去を進めていきます。

２．　今回の工事について

今回実施する、東西擁壁解体撤去工事は、老朽化している東西擁壁を撤去することを目的としています。

東側擁壁については、上部を地表面付近で切断し法面造成する予定です。また、東側より高低差の大きな西側擁壁は、法面造成と合わせて若干高さを低くした擁壁を設置する予定です。

降雨時の対応については、土砂の流出の無いよう、配慮した設計としております。

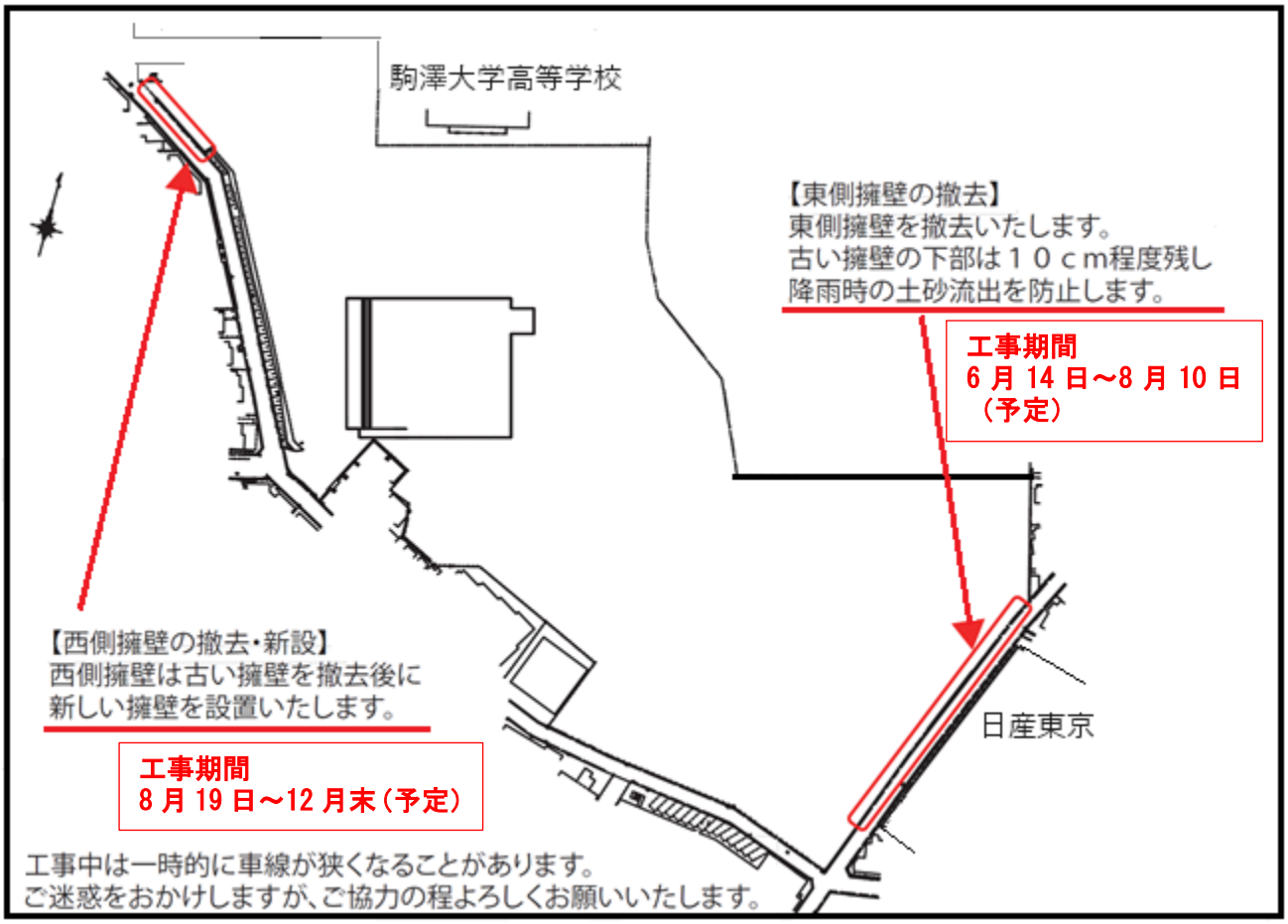
なお、擁壁撤去等に際して、一時車線の規制をさせていただくことを予定しております。ご迷惑をおかけしますがよろしくお願いいたします。

作業時間：（平日）８：００～１７：００
原則、土曜日、日曜日及び祝日（年末年始含む）は休工
※工事期間中の予定については、随時、正門等に掲載いたします。

工事概要

	対象	概要
1.	東側擁壁の解体撤去	東側擁壁の解体・撤去（車両通行に支障を及ぼさない工法検討）、道路アスファルト舗装の撤去・復旧 法面、素掘り側溝の構築
2	西側擁壁の解体撤去及び再構築	西側擁壁の解体・撤去及び土留（Ｌ型擁壁）新設 掘削土による埋戻し
3.	廃棄物運搬・処分	コンクリートガラ等の廃棄物の運搬・処分

工事概要図



３．　今後の予定

	令和 6 年度	令和 7 年度以降	備考
杭撤去工事		検討中	
埋設ガラ等除去工事			
造成工事			
建物調査			

発注者：国立医薬品食品衛生研究所　総務部会計課
施工者：株式会社　信友建設
連絡先：長野　TEL：045-860-2615